

令和6年2月26日
(事務担当)
石川県立大学事務局
総務課 京正
TEL:076-227-7404
FAX:076-227-7410

「障害者による粗飼料生産での機械利用と
ヒツジ生産を支援する技術開発」
研究成果発表会について

1 日 時 令和6年3月11日（月） 午後1時30分～

2 場 所 石川県教育会館 第1会議室（金沢市香林坊1丁目2-40）

3 内 容

精神障害、知的障害のある人の地域生活と就労を進め、自立を支援することを目的に、就労支援施設へヒツジ生産事業を導入するための研究成果を紹介します。

詳細は別紙をご覧ください。

4 参加申込方法

メールに氏名、職業、「研究成果発表会に参加希望」をご記入のうえ、以下の送信先までメールをお送りください。

【送信先】

石川県立大学・特任教授・石田元彦

(メールアドレス: ishidamisp@gmail.com)

※ 申込締切: 令和6年2月29日（木）

「障害者による粗飼料生産での機械利用 とヒツジ生産を支援する技術開発」

研究成果発表会



日時：令和6年3月11日（月）

午後1時30分開始

場所：石川県教育会館

（金沢市香林坊1丁目2-40）

主催：石川県立大学

共催：石川県立看護大学、富山県立大学、日本海倶楽部、
北菱電興株式会社

精神障害、知的障害のある人の地域生活と就労を進め、自立を支援することを目的に、就労支援施設へヒツジ生産事業を導入するための研究成果を紹介します。

この研究成果は、生物系特定産業技術研究支援センター

「イノベーション創出推進研究事業」【基礎研究ステージ（基礎研究型）】で得られたものです。

発表の概要

- なぜ、障害者の就労支援施設へヒツジ生産事業の導入を図るのか？
- ヒツジ事業導入の課題は何か？
- 課題解決に向けて実施した研究で得た以下の成果をご紹介します。
 - ・ ICT技術を活用した障害者が牧草生産のために農業機械を運転することを補助するシステムの開発
 - ・ ヒツジ飼育が障害者に与える影響の精神看護学の見地からの解明
 - ・ 障害者の牧草生産、ヒツジ飼育作業でのリスクとその対策
 - ・ 障害者の飼育がヒツジのストレスに与える影響の解明

研究成果発表会 次第

挨拶

石川県立大学 学長 西澤 直子
外部アドバイザー 元・農研機構農村工学研究部門 石田 憲治
生物系特定産業技術研究支援センター 研究開発監 樫村 芳記



研究成果発表

研究の背景と目的 研究統括者 石川県立大学 石田 元彦

中課題 1. 障害者の農業機械運転を支援するための技術開発

- (1) 障害者の不安検知技術とそれに対応した安心声かけケアシステムの開発
富山県立大学 Antonio Rene
- (2) 運転中の障害者に対する安心声掛け内容の確立
富山県立大学 山崎 智可
- (3) 足裏圧情報の活用による歩行状況の判別による危険度評価手法の開発
富山県立大学 奥原 浩之
- (4) 農業機械の走行方向補正システムの開発
北菱電興株式会社 畑 勝之
- (5) 走行補正システム装備による障害者の操作改善効果の検討
石川県立看護大学 大江 真吾

中課題 2. ヒツジ飼育が精神障害・知的障害者に与える影響の検討

- (1) ヒューマンサイエンス機器からのアセスメント
富山県立大学 清水 暢子
- (休憩)

中課題 3. 障害者のヒツジ飼育を支援する技術開発

- (1) 障害者施設での粗飼料の生産と利用を支援するための調査・技術開発
石川県立大学 浅野 桂吾
- (2) 障害者による飼育がヒツジに与えるストレス評価
石川県立看護大学 市丸 徹

総合討議

参加申し込み

- 方法：メールに氏名、職業、「研究成果発表会に参加希望」をご記入のうえ、以下の送信先までメールをお送りください。
- 送信先：石川県立大学・特任教授・石田元彦
(メールアドレス：ishidamisp@gmail.com)
- 申し込み締め切り：令和6年2月29日(木)
- 先着50名になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。